

各 位

株式会社シンプレクス・テクノロジー
(コード番号:4340 東証一部)

「SPRINT」くりっく 365 対応版を豊商事が採用

くりっく 365 初となるリッチクライアント対応の携帯電話向け取引サービス
豊商事は 2009 年 6 月 29 日からサービス開始

株式会社シンプレクス・テクノロジー(本社:東京都中央区 代表取締役社長:金子英樹 以下:シンプレクス)が UMS 事業(*1)の一環として金融機関に SaaS(*2)型で提供している個人投資家向けインターネット取引サービス「SPRINT」(*3)くりっく 365 (*4)対応版が、豊商事株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長:石黒文博 以下:豊商事)に採用されました。

このたびシンプレクスは、豊商事が同社顧客に展開するくりっく 365 取引システム「Yutaka24」を新システムに移行するにあたり、くりっく 365 初となるリッチクライアント(*5)に対応した携帯電話向け取引サービス「SPRINT Mobile」のほか、ウェブブラウザに対応した「SPRINT Basic」を提供します。なお、豊商事は、当サービスを利用した同社サービスを 2009 年 6 月 29 日より開始しました。

「SPRINT Mobile」は、口座照会・チャート分析はもちろん、刻一刻と変動するレートをリアルタイムで確認しながらストリーミング注文(*6)ができるなど、携帯アプリの特性を最大限に活かした機能を搭載しています。さらに今回、FX(*7) 版「SPRINT Mobile」では初となる、指値注文・成行注文・IFD-OCO 注文などの注文機能を搭載しました。

シンプレクスの FX システム・ソリューションは、多くの金融機関で採用されております(*8)。当該案件では、こうしたシンプレクスの豊富な実績や機動性の高いサポート体制が豊商事に評価されました。

くりっく 365 取扱業者のうち、シンプレクスの FX システム・ソリューションを採用した社数は豊商事で 4 社目となります。シンプレクスは今後もくりっく 365 取扱業者に向けて、引き続き当該サービスの営業を強化してまいります。



▲ユタカ 365 アプリ(*9) 画面イメージ

株式会社シンプレクス・テクノロジー (東証一部:4340 <http://www.simplex-tech.co.jp/>)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング 15 階

■サービス導入に関するお問い合わせ先

営業担当:木之上

eMail: info@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6756

■報道関係の方からのお問い合わせ先

広報/IR 担当:平田

eMail: ir@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6750

■用語解説

- *1 UMS(ユーエムエス)事業とは、「Universal Market Service(ユニバーサル・マーケット・サービス)事業」の略称です。シンプルクスが自社で企画・投資(開発・保守・運用)を行い、そのシステムをSaaS型サービスとして金融機関に提供する事業であり、シンプルクスの第二次中期事業計画(2008年3月期～2012年3月期)における主要事業の1つです。サービス利用にともなう顧客の収益に連動した「成功報酬型」の課金体系を採用している点が特長です。
- *2 SaaS(サーズ)とは、「Software as a Service(ソフトウェア・アズ・ア・サービス)」の略称です。システムを顧客に納入するのではなく、開発ベンダーが自社でシステムを開発・運用し、そのシステムが実現する機能をネットワークを通じて顧客に提供する仕組み・サービスのことを指します。
- *3 「SPRINT」(スプリント)とは、シンプルクスが金融機関にSaaS型で提供している個人投資家向けインターネット取引サービスの総称です。「SPRINT」はFXのほか、株式(現物・信用)、先物・オプション、債券など豊富な金融商品に対応しています。また、チャネルにおいてもウェブブラウザ版からリッチクライアント版まで充実したサービスラインアップを誇ります。

サービス名称	対応チャネル			対応商品					
	リッチクライアント		Webブラウザ	株式 (現物・信用)	先物・ オプション	FX(外国為替証拠金取引)			債券
	PC	携帯電話				OTC 対応	くりっく 365 対応	大証FX 対応	
SPRINT Pro スプリント・プロ	○			○	○	○	△	△	-
SPRINT Mobile スプリント・モバイル		●		○	○	○	●	△	-
SPRINT Basic スプリント・ベーシック			●	△	○	○	●	△	○

●…本案件に該当する商品・チャネル ○…既に導入実績がある商品・チャネル △…今後対応予定の商品・チャネル

- *4 くりっく365とは、日本で唯一のデリバティブ専門取引所である東京金融取引所に上場している取引所為替証拠金取引の愛称です。取引所為替証拠金取引とは、相対取引の様に、外国為替証拠金取引業者と直接取引するのではなく、取引所が取引の相手方になる取引です。取引所は複数の金融機関が取引所に提示する為替レートのうち、投資家に最も有利なレートを取引所が合成して取引所で提示し、投資家はこのレートに対して売買注文を出します。
くりっく365での取引サービスは、金融商品取引法と東京金融取引所の両方の基準を満たした取引資格を取得した業者のみが取扱うことができます。(くりっく365取扱業者は2009年6月29日現在で16社です)
- *5 リッチクライアントとは、専用のソフトウェアをダウンロードすることで、標準的なウェブアプリケーションよりも高い機能性を実現するアプリケーションの総称です。
- *6 ストリーミング注文とは、リアルタイムで提示されているレートを、任意のタイミングにて売買する注文方法です。
- *7 FXとは、外国為替証拠金取引(Foreign Exchange)の略称です。少額の担保(保証金)を元手に通貨を買い(売り)、為替が有利に変動したときに売ります(買います)。為替相場の変動により生じた差額で利益を得ようとする外貨投資の一種です。
- *8 シンプルクスは金融機関のディーリング・リスク管理に代表されるフロント業務(収益業務)分野におけるシステム開発のリーディングカンパニーです。シンプルクスは2002年から外国為替証拠金取引システムを金融機関に向けて提供しており、豊商事をはじめとして、インヴァスト証券、コスモ証券、スター為替、ソニー銀行、大和証券、ひまわり証券、マネックスFX、マネーパートナーズ、三菱商事フューチャーズ証券、ユニマツ証券など数多くの採用実績があります。
- *9 ユタカ365アプリとは、豊商事のリッチクライアントに対応した携帯電話向け取引サービスの名称です。なお、ユタカ365アプリは、docomo FOMA 端末に対応しています。(携帯電話対応リストは豊商事ホームページをご参照ください)

■参考資料

「SPRINT Mobile」くりっく 365 対応版の主な特長

<p>情報機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 時価情報をリアルタイムに照会するレート配信、ニュース情報配信のほか、13種類のテクニカル分析が可能なチャート機能を搭載。 ■ 為替レートの更新は、5秒・10秒・30秒・手動更新の中から選択が可能。 ■ 表示方法も、リスト・2分割・4分割の中から、お好みに応じて自由に選択可能。
<p>発注機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ リアルタイムに更新されるレートやチャート、取引口座の状況などを確認しながら即時発注が可能。

画面イメージ（開発中の画面のため、実際の提供画面とは異なります）



▲レート表示(一覧表示)



▲レート表示(2分割表示)



▲レート表示(4分割表示)